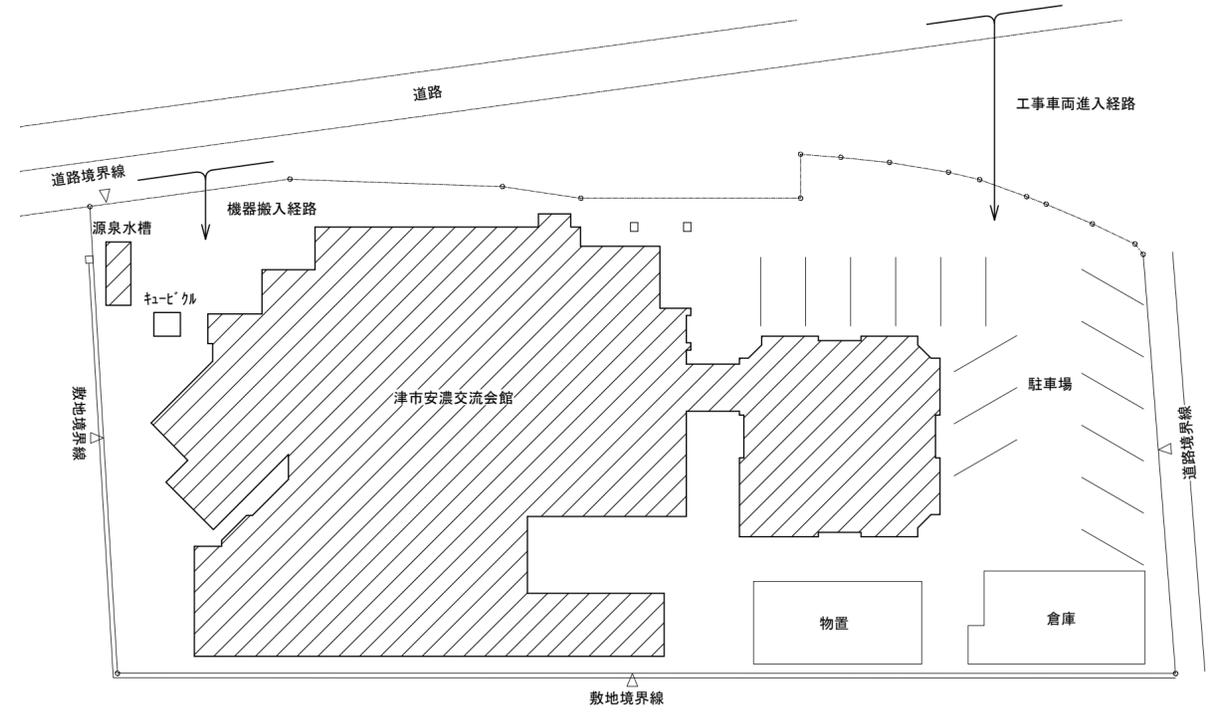


位置図



凡例
[Hatched Box] : 工事対象範囲を示す

配置図 S=1/200

特記事項

(工事概要)

- ・既設の温泉配管等を撤去の上、新設を行う。
- ※更新箇所は図示による

(施工条件)

- ・契約締結後速やかに詳細な工程を調整の上決定すること。
- ・作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承諾を得ること。
- ・作業着手までの施設内調査は、事前に市監督員の承諾を得るものとし、施設運営に影響を与えない範囲とする。
- ・工事期間中も施設を利用するため、安全対策には十分配慮すること。
- ・改修作業は令和4年11月1日以降とすること。
- ・騒音を伴う作業を行う工程は施設管理者と協議のうえ決定すること。
- ・大型車両の出入りの際には誘導員を配置すること。
- ・作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等あれば、写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて既設施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担に於いて速やかに復旧すると共に市監督員に報告をすること。
- ・設計書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ・工用水、電力については既存の施設を無償で利用できる。但し、施設運営に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し施工すること。
- ・工用水車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ・受注者は再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合は、工事着手及び 工事完了後に「再生資源利用計画書(実施書)」、「再生資源利用促進計画書(実施書)」を監督員に提出することとし、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータ入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

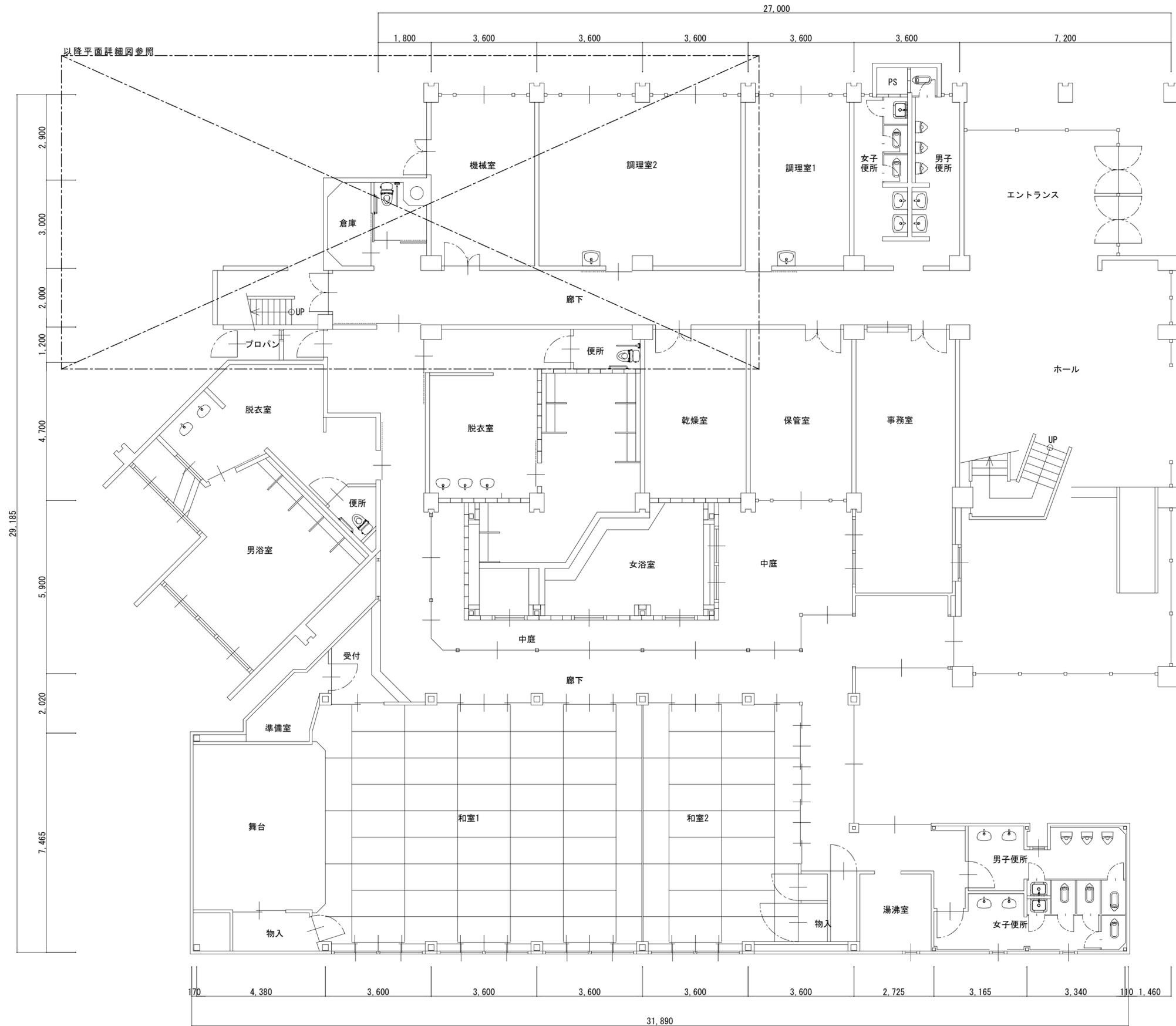
(解体撤去処分)

- ・本工事により発生する廃材は、産業廃棄物となるため関係法令により適切に処理すること。
- また、工事着手前に、施工方法を記した施工計画書を市監督員に提出し承諾を得ること。
- ・工事完了後、マニフェストA、B2、D票を市監督員に提示すること。

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)平成31年版」
「公共建築改修工事標準仕様書(建築、電気、機械設備工事編)平成31年版」
「公共建築設備工事標準図(電気、機械設備工事編)平成31年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針令和元年版」
- 独立行政法人 建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」

津市安濃交流会館給湯設備改修工事		縮尺 1/200
図面名称	位置図・配置図・特記事項	原図：A2
津市建設部営繕課		No. 1/4



1階平面図 S=1/100

津市安濃交流会館給湯設備改修工事		縮尺	1/100
図面名称	1階平面図	原図	A 2
津市建設部営繕課		No.	2/4



新設機器表

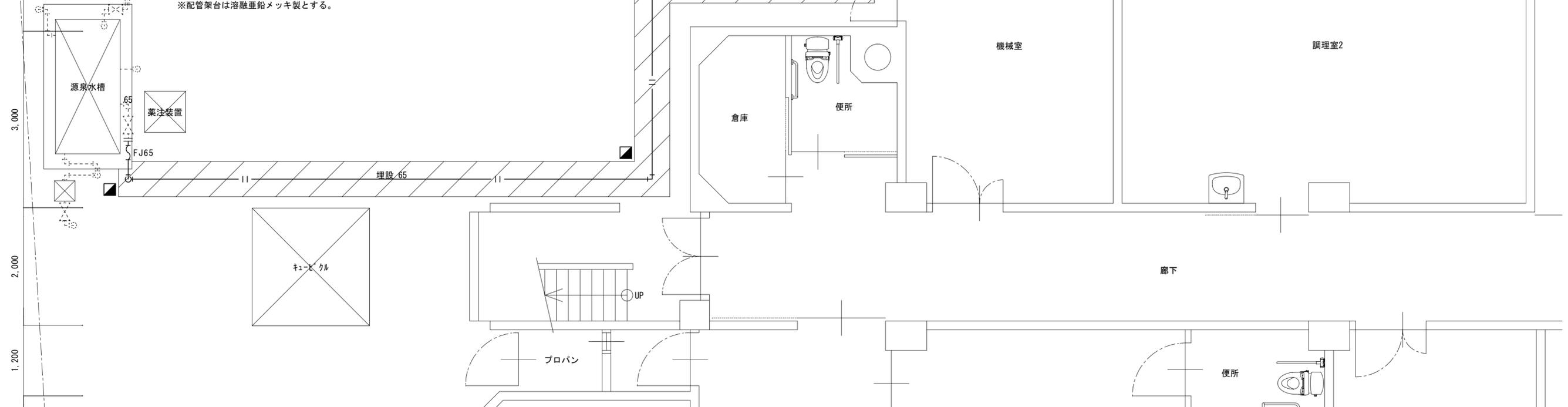
記号	機器名称	仕様	設置場所	数	参考品番
P-1	ラインポンプ (ステンレス製)	50φ × 120 L/min × 23.1 m × 1.5 kW × 2P 電源：三相 200 V 付属品：相フランジ、他付属品一式	屋外	4	PSS506E1.5G (株式会社川本製作所)
機器の製作仕様は公共建築仕様適合品とする。電源の周波数は60Hzとする。能力は記載値以上とする。					

凡例

図示記号	名称・配管仕様
——	新設配管
----	既設配管
----	既設配管
----	新設配管接続部分
——	源泉配管
——	地中配管：耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管
——	屋外露出：給湯・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管
——	昇温配管
——	地中配管：耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管
——	屋外露出：給湯・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管
⌒	フレキブルジョイント
⊗	弁類
⌒	逆止弁
⊙	ポンプ
●	フロートスイッチ
■	埋設表示 (コンクリート製)

※保温仕様は以下とする。
 屋外露出：グラスウール保温筒+SUSラッピング仕上げ
 ※系統が分かるように文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。
 手書きもしくはカテンシートとする。
 ※バルブ等の付属品はSUS製とする。
 ※配管架台は溶融亜鉛メッキ製とする。

3,000
2,000
1,200



1,800 3,600 3,600 3,600

凡例
 : 掘削作業範囲

1階平面詳細図(改修後) S=1/50

津市安濃交流会館給湯設備改修工事		縮尺 1/50
図面名称	1階平面詳細図(改修後)	原図：A 2
津市建設部営繕課		No. 3/4



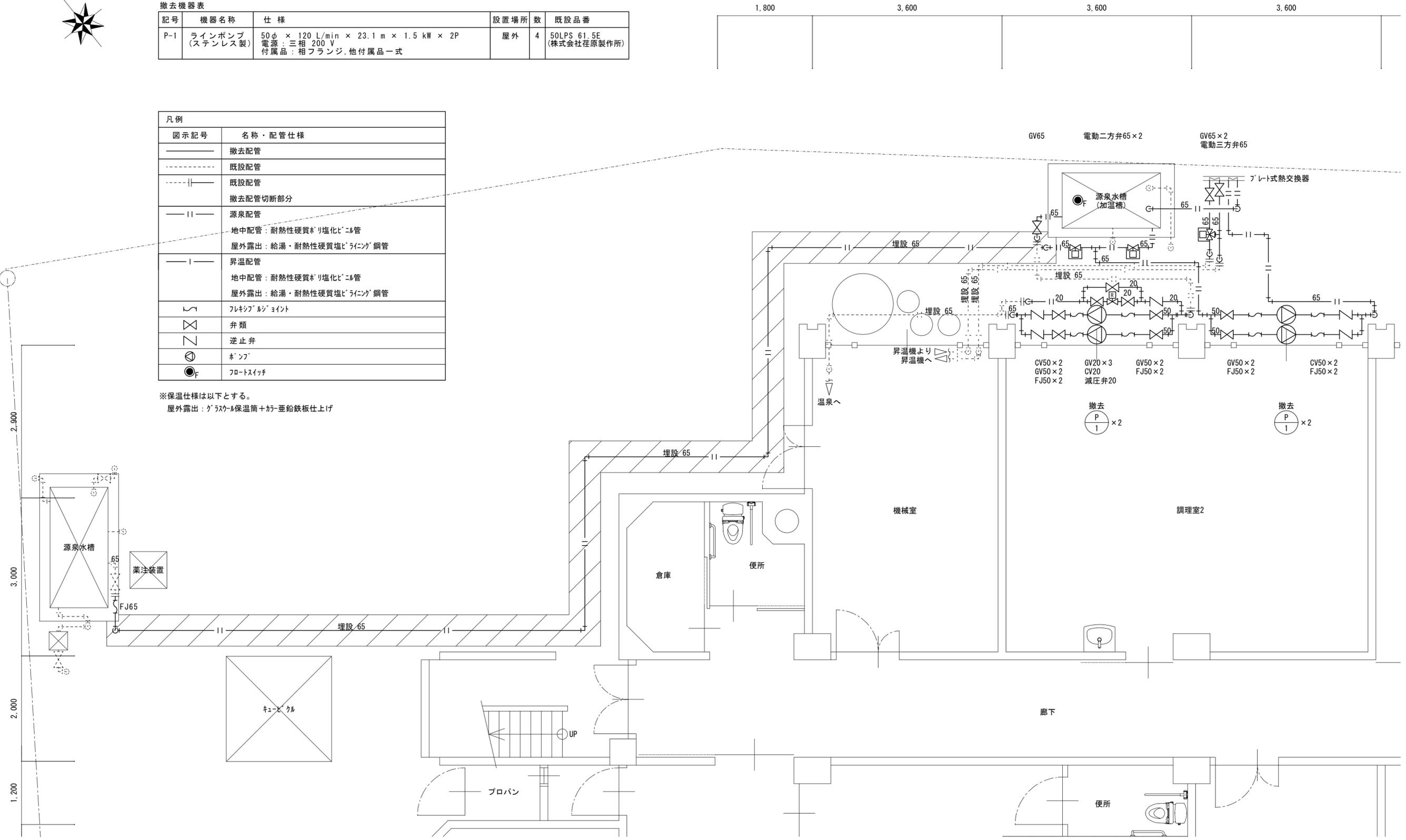
撤去機器表

記号	機器名称	仕様	設置場所	数	既設品番
P-1	ラインポンプ (ステンレス製)	50φ × 120 L/min × 23.1 m × 1.5 kW × 2P 電源：三相 200 V 付属品：相フランジ、他付属品一式	屋外	4	50LPS 61.5E (株式会社荏原製作所)

凡例

図示記号	名称・配管仕様
—	撤去配管
- - -	既設配管
- - -	既設配管
- - -	撤去配管切断部分
— —	源泉配管
— —	地中配管：耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管
— —	屋外露出：給湯・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管
— —	昇温配管
— —	地中配管：耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管
— —	屋外露出：給湯・耐熱性硬質塩ビライニング鋼管
— —	フレキシブルジョイント
⊗	弁類
⊘	逆止弁
⊙	ポンプ
●	フロートスイッチ

※保温仕様は以下とする。
屋外露出：グラスウール保温筒+カーボ鉛鉄板仕上げ



凡例
掘削作業範囲

1階平面詳細図(改修前) S=1/50

津市安濃交流会館給湯設備改修工事		縮尺 1/50
図面名称	1階平面詳細図(改修前)	原図：A 2
津市建設部営繕課		No. 4/4